

こじか荘から版

夏



デイサービスでは、午後からクラブ活動に取り組んでいます。一人一人にご希望を伺いながら参加いただいています。

クラブ活動の種類は、ちぎり絵、カラオケ、脳トレ、輪投げ等があります。出来上がった作品は、皆様から見える場所に飾り、季節を感じていただいています。

今後ご利用者の皆様の体調に気をつけながら、季節の移り変わりを感じて楽しんでいただける作品作りをしていただきたいと思います。

職員紹介インタビュー

ヨロシクお願いいたします



信頼される作業療法士を目指して



機能訓練指導員 土井 紘文

まずはご出身を教えてください。

土井 高校卒業までは三次市布野町で過ごしました。卒業後は、一度は県外に出てみたいと考えており、でも、都会すぎるのは苦手で…。どこへ進学しようかと悩んでいた時に、親の知り合いに卒業生が多く、良い学校との話を聞いたので、香川県の大学に進学しました。

介護に携わるようになったきっかけは？

土井 30歳頃に友人の紹介で妻と知り合い、結婚しました。妻は前職を辞め、看護学校へ通い始めていて、そんな妻を見て、「僕も手に職を！」と考えるようになりました。妻と同じ看護師も考えましたが、【血】が苦手だったので諦め、「人と関わりたい。じっくりと向き合える仕事がしたい。」と考えるようになり、理学療法士に興味を持ちました。そして、学校見学に行った際、作業療法士が革細工をしながら、関わっている姿を目にし、「何だか楽しそうで、僕にあっていく気がする！」と思いました。その後、妻が卒業するのを待ち、今度は僕が勉強することにしました。専門学校に通い始めた一年目に子どもを授かりましたが、実質単身赴任中の僕は、生まれた子どもの成長をいつも近くで見ることができず、妻にも子どもにも寂しい、しんどい思いをさせてしまったと思っています。

専門学校卒業後は？

土井 卒業後は病院の院内清掃のバイトをしながら、国家試験に向けて勉強をしていました。そのバイト先の知り合いにこじか荘を紹介され、こじか荘（デイサービス）に就職しました。勤めながらの試験勉強は、時間の確保など精神的に大変な所もありましたが、3度目のチャレンジで合格し、今は作業療法士として頑張っています。

やりがいを感じる時は？

土井 うーん。そうですね。まだ自分が思い描いていた作業療法士にはなれていませんが、個別機能訓練を通じてご利用者から「ありがとう」や、「何か楽になったような」と笑顔で言っただけで、「自分が選んだ道は間違っていない」と思え、諦めずに勉強を続けてきた事が報われたような、そんな前向きな気持ちになれます。

大変だったことは？

土井 過去の接客経験から、接遇やコミュニケーションは苦勞を感じませんでした。ですが、介護技術は未熟すぎて、何度先輩に助けてもらったことか…(笑)。移乗介助などは、先輩に何度も教わりましたし、人前で話すのが苦手で、レクリエーションの時に緊張から何も話せなくなってしまったこともありました。先輩は上手に場を盛り上げていてのにも、自分の時は全然ダメで、経験の差を実感して凹んだことも。その場の空気を感じとり、その場にあった対応をする事が大切(考えるな。感じろ!)とアドバイスをもらいましたが、実践するのは難しく、試行錯誤を繰り返し、今は何とか乗り越えられたような気がします。

これからやってみたい事や目標は？

土井 そうですね。最近では大学の頃から取りかかった中型自動二輪の免許を取得し、中型バイクを購入したので、バイクいじりや目的もなくバイクを走らせる事が増えました。いつかバイクで子ども達とキャンプをしながら、少し遠出をするとか、憧れの日本3大カルストの一つに数えられる、四国カルストというツーリングスポットを訪れてみたいです。別名「天空の道」と呼ばれ、山の尾根伝いを、どこまでも続く青空と山々の稜線を眺めながら、天空を走り抜けていくような爽快感を味わってみたいです。仕事面では、相手に向き合い、尊重、理解し、寄り添える人になりたいです。技術と知識ばかりのひとりよがりにはなりたくないで、これからも技術と経験を積んで、みなさんに信頼される作業療法士になりたいです。また、障害者の自立支援に関心があり、障害を持った方の才能や可能性に気付き、眠っている能力を引き出す支援や、障がい者アートにも興味を持っています。

ありがとうございました。

インタビューを終えて

一度は就職するも、「人の役に立ちたい」と思い、作業療法士として新たに勉強するのは大変だったと思います。ですが、人との関わりが好きと話される表情に彼の優しさが感じられました。これからもっと経験を積んで頼もしい作業療法士となってくれることに期待します。

編集後記



広報委員 田原史子

今年は梅雨入り前がかなり暑く、例年より遅い梅雨入りとなりました。各地で大雨による被害も報道されており、梅雨明けには、さらに暑くなる事が予想されます。熱中症等に気を付けながら元気な乗り切っていきましょう。

ボランティア

4月	1日 匿名(剪定)	6月	3日 匿名(草刈り)
	15日 匿名(溝掃除)		11日 匿名(草刈り)
	26日 鯉谷美紀様(散髪)		15日 むすび会様(シャツ交換)
5月	24日 鯉谷美紀様(散髪)		28日 鯉谷美紀様(散髪)

ありがとうございました

こじか荘の ひとコマ

面会について

6月20日より、面会方法を一部変更（緩和）しました。詳しくはこじか荘ホームページをご確認ください。



百一賀



おやつ
バイキング



季節の花と



卒寿



季節の花と



午後のひととき



5月より、ご利用者家族の申し出による外出を再開し、4名（短期利用1名を含む）の方がご自宅へ外出をされました。外出された方は、「住み慣れた我が家がいい。落ち着く。」「草が綺麗にとってあって安心した。」と、ご家族との時間をゆっくり過ごされたようでした。

面会も、毎日数件来られ、わずかな時間ですが、ご家族との和やかな優しい時間を過ごされています。ご利用者やご家族のこやかなお顔を拝見すると、職員も嬉しくなり安心します。こじか荘の「生きがい活動」では、5月・6月にご自宅近くや三次市内へ、ドライブに出かけました。今後も季節を感じて頂きながら、ご利用者の思いに寄り添い、たくさんの笑顔が見られる生活を支援していきたいと思ひます。

生きがい活動
(ドライブ・
家族外出・面会)



※撮影時のみマスクを外しています